できるの第の言語が第1

~水稲育苗期から出穂期までのポイント~

近年の猛暑日の増加は、白未熟粒や胴割米の発生につながっていますが、高温の影響は直接的な玄米品質の低下だけではありません。出穂までにできる高温対策で、高品質な"ぎふの米"を目指しましょう!

ポイント 1 暑さに負けない土づくり

ケイ酸を施用すると稲の茎葉が硬くなり倒伏や病気に強くなります。さらに、葉からの水分蒸発が促進され気化熱で葉温を下げることができます。**ケイ酸質肥料を必ず施用**しておきましょう。

ポイント② 確実な催芽処理

登熟期の高温により種子の休眠が深くなることが知られています。浸種時の積算温度を守り、ハトムネ状態をしっかり確認しましょう。とくに、複数品種や年産の違う種子を同時に処理する場合はそれぞれよく観察し、育苗計画に余裕をもって確実な催芽を目指しましょう。



種子に関する注意情報

種子は発芽率90%以上を確認しておりますが、年産、品種、

ロットにより発芽勢に差がでることがあります。令和6年産の種子については、「ほしじるし」で5年産に続き、他品種と比べて発芽勢が劣る傾向がありました。異なる年産・品種との同時催芽処理、直播での使用等にはご留意いただくようお願いします。

ポイント③ 箱施薬で紋枯病予防

高温下では株元から広がる紋枯病が増加します。病るとは生に残らなれてのでは、前年に発生は た水田では紋枯病を に適用のある箱施 薬剤を使用しよう。



紋枯病の病斑と菌核

ポイント4 斑点米カメムシ対策

岐阜県病害虫防除所から発表される発生予 察情報に注意し、水田周辺の草刈りや、被害

を受けやす い出穂期か ら傾穂期の 防除を徹底 しましょう。





ネカメムシ(左)とクモヘリカメムシ(右)

ここ2年の夏は記録的な猛暑となりました。2024年出穂期にあたる8月の猛暑日は岐阜市で22日、高山市でも8日を数えました。また、登熟期の9月は岐阜、高山とも4℃前後平年値を上回っています。今後もこのような気象条件が続くことが想定されますので高温対策は普通のことと考えて備えをしましょう。

	2023年	7 月	8 月	9 月	
	平均気温	28.8℃(+1.8)	29.6℃(+1.3)	27.3°C (+2.8)	
	最高気温	34.2℃ (+2.6)	34.9℃ (+2.5)	32.5 °C (+3.3)	
	最低気温	24.7℃ (+1.2)	25.8℃(+1.2)	23.8℃ (+3.0)	
岐	猛暑日日数	12日	16日	3日	
	2024年				
۵l	平均気温	29.1℃(+2.1)	30.2℃ (+1.9)	28.4°C (+3.9)	
阜	最高気温	33.8℃ (+2.2)	35.7℃ (+2.3)	33.1°C (+3.9)	
	最低気温	25.4℃ (+1.9)	26.4℃ (+1.8)	24.7°C (+3.9)	
市	猛暑日日数	13日	22日	8日	
	平年値				
	平均気温	27.0℃	28.3℃	24.5℃	
	最高気温	31.6℃	33.4℃	29.2℃	
	最低気温	23.5℃	24.6℃	20.8℃	
	※平年値は1991~2020年。()内は平年値との差				

2023年	7 月	8 月	9 月		
平均気温	24.8°C (+1.3)	26.2℃ (+1.8)	23.3°C (+3.3)		
最高気温	32.1℃ (+2.6)	33.7℃(+2.7)	29.7°C (+3.6)		
最低気温	19.9℃(+0.5)	21.3℃(+1.2)	19.1°C (+3.2)		
猛暑日日数	5日	9日	0日		
2024年					
平均気温	24.8℃(+1.3)	26.3℃(+1.9)	24.1℃(+4.1)		
最高気温	31.0℃(+1.5)	33.1℃(+2.1)	30.9℃ (+4.8)		
最 低 気 温	20.7℃(+1.3)	22.3 °C (+2.2)	20.1℃ (+4.2)		
猛暑日日数	4日	8日	1日		
平年值					
平均気温	23.5℃	24.4℃	20.0℃		
最高気温	29.5℃	31.0℃	26.1℃		
最低気温	19.4℃	20.1℃	15.9℃		
※平年値は1991~2020年。()内は平年値との差					

高

Ш

※出典:気象庁ホームページ